

様式第1号（第3条関係）

令和8年3月10日

兵庫県北播磨県民局長 様

提出日を記載してください。

団体名 **〇〇高等学校家庭科クラブ**
 住所 **小野市〇〇**
 代表者職名 **教諭**
 代表者氏名 **県民 花子**

代表者の押印は
不要です。

令和8年度北播磨地域づくり活動応援事業補助金申込書

下記の実施について、補助金の交付を受けたいので関係書類を添えて申込みます。

記

- 1 事業名称 **申請する事業の事業名を記載してください。** 千円単位で申込みしてください。
- 2 補助金の申込額 **金70,000円**
- 3 事業の着手予定日 **令和8年4月15日** 申請事業の開始年月日。(補助対象は令和8年4月1日以降に着手する事業です)
- 4 事業の完了予定日 **令和9年2月28日**
- 5 申込枠 一般枠 高校生ふるさと活性化事業
- 6 添付資料
 - (1) 事業計画書（別紙1） 申請事業の終了年月日。(令和9年2月28日までに完了してください。)
 - (2) 収支予算書（別紙2）
 - (3) 申請団体概要書（別紙3）

代表者連絡先	住所	〒***-**** 小野市〇〇〇 **-***		
	TEL	079*-**-****	FAX	079*-**-****
事業に関する 問い合わせ先	職名	教諭	名前	県民 花子
	住所	〒***-**** 小野市△△△ **-***		
	TEL	079*-**-****	FAX	079*-**-****
	e-mail	*****@**.ne.jp		

※こちらから連絡させていただく際の連絡先をご記入ください。

(別紙1)

事業計画書

事業名称	申請する事業の事業名を記載してください。
事業実施予定期間	令和8年4月15日～令和9年2月28日
活動地域 該当する項目に○を付けて下さい。	西脇市 三木市 <input checked="" type="radio"/> 小野市 加西市 加東市 多可町 その他[]
取組の種類 該当する項目に○を付けて下さい。	1. 保険・医療・福祉 <input checked="" type="radio"/> 2. まちづくり 3. 文化・芸術・スポーツ 4. 環境の保全 5. 地域安全活動 <input checked="" type="radio"/> 6. 子ども健全育成 7. 団体の活性化 8. その他 ()

1 地域の現状と課題、それに対する解決策

(1) 地域の現状・課題（地域のどのような状況に誰が困っているのか記載してください。）

北播磨地域の人口は減少しており、本校の生徒に対してアンケートを実施したところ、北播磨地域について「何もなくて不便」「田舎」などネガティブな感情を抱いている生徒が多いことがわかった。このことから、北播磨の人口減少は、地域への愛着度の低下が要因の1つであり、課題であると考え。

抽象的な表現ではなく、具体的な課題を記載してください。

(2) 事業の目的（地域の現状と課題を踏まえ、事業を行う目的を記載してください。）

地元の食材を実際に自分たちの手で育て、その食材を用いた商品開発を行うことで、生徒が地元食材の魅力を深く知る。また、生徒が地域の人とふれあう機会を設けることで、地域への愛着心を育む。

さらに、商品開発やPRにより、小野市の特産品の魅力を広く知ってもらうきっかけ作りとなる。

2 事業内容

(1) 取組の種類について、該当する項目に○を記入してください。

- 新規申請 2. 従来からの取組に工夫を加えた継続申請
3. 中断していた取組を復活させる申請

[2,3のみ：申請回数 今回で **(2)** 回目]

(2) 具体的に何をするのか記入してください。

地元の生産者と協力の上、小野市の特産品である「イチジク」を生育し、自分たちで育てたイチジクを用いた新商品のレシピ開発を行う。また、商品化したものをショッピングモール等で行われるイベントで販売する。

(3) ※2回目以降の申請の場合

前回申請時の事業内容と異なる点を詳しく記載してください。

[前回事業内容]

小野市特産のイチジクを用いたレシピ開発を行い、イベントで販売・PRを行った。

※参加者実績：**50名程度**

[前回の事業効果]

地元産の食材を用いたことで、生徒が地元の食材の魅力を実感することができた。また、イベントでの販売を通して、地域の人とふれあうことができた。

[前回と異なる点（前回の反省や課題から工夫した点を含めて記載してください）]

地元産の食材をただ用いるのではなく、生育の段階から生徒が携わることで、生産者との交流が深まり、より一層地元食材や地域について理解し、地元への愛着が深まると考える。

(4) 事業経過

日時、場所、参加人員、実施内容などを事業計画の実施段階から事後の反省会まで時系列で記載してください。参加者予定人数はスタッフ数を除いた人数を記載してください。

月 日	場所	参加予定人数	スタッフ数	実施内容
4月20日	家庭科室	2	15	生産者との顔合わせ・打ち合わせ会
6月15日 8月20日	畑	2	15	追肥作業
7~9月	畑	2	15	経過観察・水やり
8~10月	家庭科室		15	レシピの開発
10月5日	畑	2	15	収穫
10月10日	ショッピング モール	100	15	イベントにて販売
10月20日	家庭科室	2	15	反省会

3 期待される事業の効果

事業を実施することにより、地域がどのようによくなるか記載してください。

自ら育てた地元の食材を用いて自分たちでレシピを開発することで、生徒1人1人に地元食材の魅力をより知ってもらえると考える。また、イチジクの生育を通じて地元の生産者と、商品の販売を通じて地域の人々とふれあうことで、より地域へ愛着を持つきっかけとなる。

事業を実施することで地域課題がどう解決されるのか明確に記載してください。

4 次年度以降の目標・計画について

今後の事業展開や自主財源確保の取組等、具体的に記載してください。

より多くの地域の人々に地元の食材の魅力を知ってもらうため、地域が一体となった北播磨の魅力をPRを目指す。また、レシピ開発した商品を販売することで、更なるレシピ開発を行うための経費獲得を目指す。

どのような地域を目指すのか、わかりやすく記載してください。

5 協働の相手方

協働相手とは、事業実施に際し共に企画運営し、共通の目的を達成するために活動することを指します。単なるチラシの配布協力や、会場提供は協働相手とはなりません。

名 称	●●農園		
代表者職・氏名	代表 兵庫 次郎		
代表者連絡先 (住所)	〒***-*** 小野市○○○*-**		
(電話)	079*-**-****		
構成人員	1名	名	名
協働相手の役割	地元食材の提供		

(別紙2)

収 支 予 算 書

1 収入の部

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
北播磨地域づくり活動応援事業補助金	70,000円	
自己資金	5,000円	
販売費	5,000円	
合 計	80,000円	

※「北播磨地域づくり活動応援事業補助金」の金額欄には、補助金の申込額を記入してください。

※参加料を徴収する場合は科目欄に「参加料」と記入し、金額欄に予定額、備考欄に単価と人数を記入してください。

2 支出の部 ※収入と支出の合計は一致させてください。

科 目	金 額	内 訳
補助対象経費	印刷製本費	40,000円 イベントのチラシ
	活動資材費	10,000円 肥料代
	食材費	20,000円 試作品作成代
	小 計	70,000円
対象外経費	食材費	10,000円 販売目的の食材費
	小 計	10,000円
合 計	80,000円	

(別紙3)

団 体 概 要 書

(ふりがな)	〇〇こうとうがっこう かていかくらぶ	構成 人数	15 人
申請団体	〇〇高等学校 家庭科クラブ		
(ふりがな)	きょうゆ けんみん はなこ		
代表者職・氏名	教諭 県民 花子		
団体所在地 (連絡先)	〒***-**** 小野市〇〇〇 **-* ** * TEL : 079*-**-**** FAX : 079*-**-**** E-mail : *****@**. ne.jp		
ホームページアドレス	http://		
設立年月日 及び目的	設立 : 〇〇年 〇月 〇日		
	(設立目的) 家庭科教育の効果を上げることが目的としている。		
主な活動区域	※市・町域、小学校区・中学校区など、活動されている区域を具体的に記載してください。 小野市内		
主な活動分野	1. 子育て支援 2. 保健・医療・福祉 (3) まちづくり 4. 文化・芸術・スポーツ 5. 環境の保全 (6) 環境学習 7. 地域安全活動 (8) 子どもの健全育成 9. 団体活性化 10. その他 ()		

※団体の活動履歴書、規則(会則等)、会員名簿を添付してください。(団体活動履歴書につきましては、過去5年に県や市町村等の補助を受けている場合はその旨をご記載ください。)